



つじどう小だより

2026年10月1日

藤沢市立辻堂小学校

校長 納富 崇典

修学旅行での学び

日光修学旅行に9月 26、27 日の土日で行ってきました。子どもたちはこれまで、社会科の学習で日光の歴史や文化、自然について詳しく調べ、新聞を作成するなどして意欲的に準備を重ねてきました。当日は渋滞を心配しておりましたが、あいにくの雨模様であったことも重なって、どこも空いていてとてもスムーズに行程を進めることができました。さて、遠足や修学旅行で子どもたちは何を学ぶのかということですが、この行事は教科でいうところの「特別活動」にあたり、その中でも修学旅行は「遠足・集団宿泊的行事」に位置づけられています。この行事には大きく3つのねらいがあります。ねらいにそって見られた行動は次の通りです。



①自然や文化に触れる体験を通して学習活動を充実発展させる。奥日光での滝や中禅寺湖の訪問、輪王寺、日光東照宮、大猷院などの歴史的文化遺産への見学を通し、事前学習の成果を実際に目で見て確かめ、学びを深めることができました。

②集団生活の在り方を学び、教師と児童、児童相互のよりよい人間関係を築く。見学地でのグループ活動、バスレク、修学旅行実行委員の活躍、部屋での係活動など、お互いに協力し合う場面がたくさん見られました。



③基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、集団生活の在り方について考え、行動する。宿舎でマナーを守ってお風呂に入ることや、脱いだスリッパをきれいに並べること、エレベータで静かにすること、挨拶することなど、公衆道徳を意識した行動がしっかりできていました。ホテル清晃苑の各部屋のスリッパはきれいに並べられていて感動しました。遠足・集団宿泊的行事は、日頃身に付けた力を、発揮できるかという側面もあります。そういった面でも、よく行動できていたと感じます。



寝食を共にしたかけがえのない経験

帰りのバスの中で、「修学旅行が終わったら、もう学校なんてどうでもいいや～」と思わず漏らした子がいました。周りの仲間から咎められていましたが、それほどまでに思い入れの強い2日間だったのだとその気持ちが痛いほどよく伝わってきました。しかし、本当に自分の役割を意識して行動する姿は立派で、みんなで寝食を共にしたこの経験が、子どもたちの間に「よりよい人間関係」をしっかりと築き上げたことは間違いありません。今回の修学旅行での学びを経て一歩たくましくなった6年生が、これからの学校生活や仲間との関係をさらに充実させていくことを確信しています。

新しい通学区域案説明会10月23日(金)16:00～17:00 辻堂小学校図書室

藤沢市教育委員会では、次代を担う子ども達にとってより良い教育環境を整えるため市立学校の適正規模・適正配置に向けた取組を進めています。辻堂小学校の学区については、令和10年4月から入学するお子様対象で、現在「慣例学区」(辻堂小学校と八松小学校のどちらか選べる地

域)となっている辻堂元町5丁目、6丁目の1部が八松小学区に指定されます。また、もう1つの「慣例学区」(辻堂小学校と鶴沼小学校のどちらか選べる地域)辻堂元町6丁目の1部が鶴沼小学区に指定されます。

説明会は辻堂市民センターで10月3日(土)10:00~12:00、10月25日(日)10:00~12:00 にも同様に行われています。

詳細は通学区域案については、藤沢市教育委員会より送信された9月11日付「すぐーる」でもお知らせしています。

学区見直しの取組関しては市のホームページに掲載しています。

<https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kyouiku/tekiseigaiyo.html>

問い合わせ先 0466-50-3556 藤沢市教育委員会教育総務課

登下校指導にご協力ください

最近、下校時に横並びになって歩き、通行している車両に迷惑をかけることがありました。登校時は、比較的列をつくって登校できているのですが、下校時は開放的になるのか、特に低学年の子が、遊びながら走って飛び出したり、横並びになったり、人の敷地のものを触ったりする姿が報告されています。結果、保護者とともに謝罪、弁償と対応していくケースもあります。学級でも声をかけ、スクールガード・リーダーにも見ていただいています。ご家庭でも声をかけていただきますようお願いいたします。



学校再整備(建て替え)の近隣住民向け工事説明会10月19日(月)19:00~

いよいよ、学校再整備の工事が始まるころですが、近隣にお住まいの方への工事説明会が10月19日(月)19:00より本校の2F多目的室で行われます。対象は、学校周辺にお住まいの方となっていますが、本校在籍の保護者も参加できますのでお知らせします。

藤沢市公共建築課が主催するものとなります。

